

中小企業の振興について

平成30年2月14日の産業建設委員会において報告しました、中小企業の振興に係る条例の制定に向けた取組及びその進捗状況については、次のとおりです。

1 呉市中小企業振興基本条例（仮称）制定検討懇話会

(1) 会議の開催状況

開催日		議事内容
第1回	平成30年4月18日	(1) 当懇話会の設置目的及びスケジュール (2) 中小企業を取り巻く現状及び呉市の中小企業振興施策 (3) 呉市中小企業振興基本条例（案）の骨子
第2回	平成30年5月30日	(1) 呉市中小企業振興基本条例（仮称）案 要綱 (2) 関係団体等へのヒアリング（案） (3) 呉市内企業経営動向アンケート調査（案）

(2) 委員名簿

氏名	所属団体等	役職等	備考
井上 明	合同会社よーそろ	代表執行役員	若手経営者
今村 徳房	広島県中小企業家同友会呉支部	県理事	団体役員
植田 浩史	慶應義塾大学	経済学部教授	座長 学識経験者
畦 淳造	広島経済同友会呉支部	副支部長	団体役員
小野 香澄	NPO法人呉サポートセンター くれシェンド	プロジェクト マネージャー	地域活性化 支援団体職員
亀山 博司	呉広域商工会	会長	団体役員
木村 弘	広島修道大学	商学部教授	副座長 学識経験者
小林 通匡	呉商工会議所	副会頭	団体役員
濱中 秀樹	呉信用金庫	地域貢献部長	金融機関
綿岡久美子	株式会社ワタオカ	代表取締役	女性経営者

(3) 懇話会における主な意見の概要

ア 第1回懇話会会議

- (ア) 後継者問題，人材の確保などが中小企業の経営上の課題であることからこれらについて実態を把握することが必要
- (イ) 製造業の現場における「ものづくり」の楽しさ・やりがいなどを教育で伝えていくことが重要
- (ウ) 市の施策等を若者に届けるための情報発信や，経営者・働く人・学生など幅広い意見を聞くことが必要
- (エ) 呉の特徴を条例の中に入れることが必要

イ 第2回懇話会会議

(7) 呉市中小企業振興基本条例（仮称）案要綱について

- a 「前文」において、地域や産業の多様性や、呉市の将来像を記載することが必要
- b 「基本理念」に、中小企業の地域課題への貢献や新たな価値の創造につながることを記載することが必要
- c 「市の役割」，「中小企業者の努力」などの表現が適正かを議論することが必要
- d 「市の役割」について、中小企業をどこまでサポートすべきかの議論や、情報の収集・整理・発信が適切になされることが重要
- e 「中小企業者の努力」について、表現が分かりにくい部分を整理するとともに、「主体的に取り組む」などの表現が適切であるかを議論することが必要

(4) 呉市内企業経営動向アンケート調査について

Q22「今後の事業展開に向けての関心事項」の項目について、「人材確保」を加える。

(ウ) 情報発信について

当懇話会の活動内容や、条例制定に向けた取組の進捗状況、中小企業のインタビューなどについて、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などを利用して積極的に情報発信することについて委員から提案あり，了承

2 呉市中小企業振興基本条例（仮称）の制定スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H31.1月	2月	3月
懇話会等		→ 関係団体ヒアリング	● 懇話会 (素案提示)	懇話会の議論の進捗により、スケジュール変更の可能性あり			● 懇話会 (素案修正)			
議会 (産業建設委員会)	● 6/20 行政報告 (要綱案)			● 行政報告 (素案)						● 3月定例会 議案提出
市民 (パブリックコメント)						→ 意見募集	● 意見募集 結果公表			

3 別冊資料（第2回懇話会会議資料）

- (1) 資料1 呉市中小企業振興基本条例（仮称）案要綱（たたき台）
- (2) 資料2 関係団体等ヒアリング（案）
- (3) 資料3 呉市内企業経営動向アンケート調査（案）